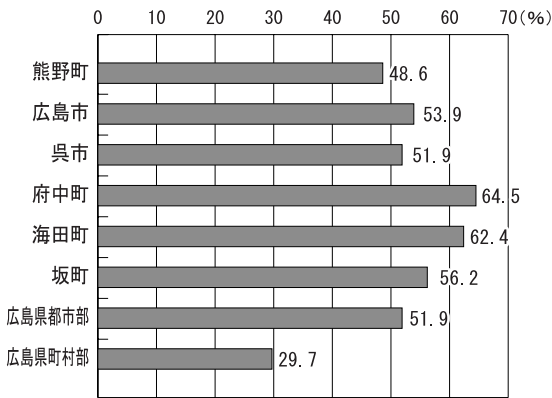


シリーズ 市町村合併 11

今回のシリーズでは、
財政の状況についてお知らせします。

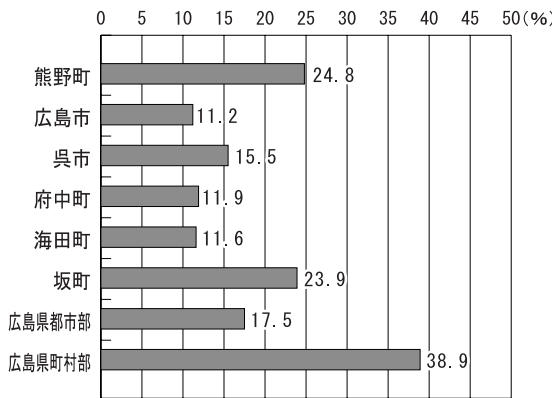
市民税や町民税などの各市町の自主財源となる歳入の割合は、府中町、海田町が60%を超えており、その他は50%台となっています。本町は、近隣市町及び県内都市部の平均と比べると若干低いですが、県内町村の平均は大きく上回っています。(図1)

自主財源比率 (図1)



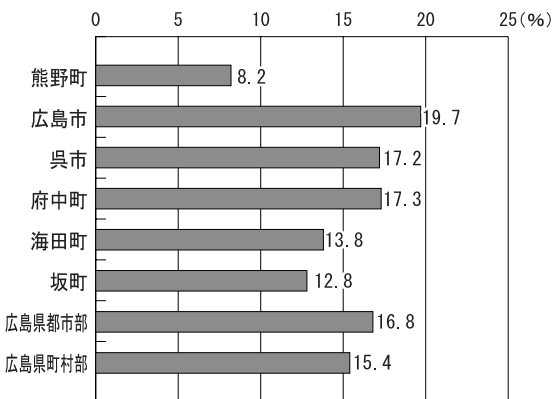
(注) 資料：平成12年度市町村財政概況
自主財源とは、市町村が自主的に徴収できる市町村民税などの財源をいいます。

地方交付税比率 (図2)



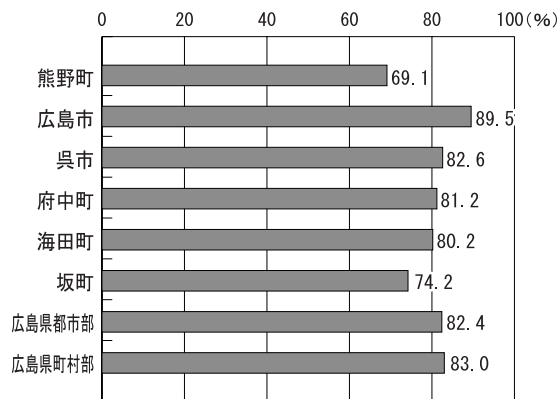
(注) 資料：平成12年度市町村財政概況
地方交付税とは、市町村の歳入に占める地方交付税の割合をいいます。

公債費比率 (図4)



(注) 資料：平成12年度市町村財政概況
公債費比率とは、元利償還金の一般財源に対する割合をいい、市町村ではこの値が15%を超えないように努力するものとされています。

経常収支比率 (図3)



(注) 資料：平成12年度市町村財政概況
経常収支比率とは、市町村の財政構造の弾力性を示すもので、比率が低いほど一般財源が臨時的な財政需要に対して余裕をもつことになり弾力性があるとと言えます。

また、各市町の歳入に占める地方交付税の割合は、近隣市町との比較では本町と坂町が20%中盤と割合が高くなっています。また、県内の町村部の平均は大きく下回っています。(図2)

本町の財政状況は、公債費比率・経常収支比率を見ると健全な財政状況といえます。しかし、今後、財政需要が増大する一方、地方交付税制度の見直しにより交付税額は減額され、町財政は厳しい状況になることが見込まれます。このことは、他の市町村についても同様で、それぞれ行

なっています。(図3)
歳出のうち借入金返済に充てる公債費の割合は、県内のほとんどの市町村が10%を超えている状況の中で、本町は県内で2番目に低くなっています。(図4)

財政システムの見直しや施策の重点化など、より一層の効率的な財政運営が求められています。
(企画課
TEL 820-15602)

町政モニター感想文 ④

高橋 義 則

致しました。

平成12年に町政モニター制度が設置され、今回2回目が集められたのに応募しました。

今回のメンバーは希望に満たない若い男性、女性、中年の方、経験豊富な熟年の方で、地域的にも、バランスよく選ばれ、会議を重ねるたびに他のメンバーが熊野町のことに関心され、教育問題、行政、環境問題に詳しく、私自身は長く住んでいるだけでほとんど熊野町のことについて知っていないことを知り、皆さんと一緒にいけるか心配でした。

特に女性の方は、子供の教育、団地の問題、環境問題等、私の視点より異なった見方で興味を示されていました。私も合併問題、道路整備、体育館利用、教育問題を提起しましたが、どうも上滑りの感が

宿題となることもありましたが、やはり町民の声を聞くといつても年代の異なつた各地の人々から聞くにはモニター制度が良いのだと思ひ、小さな提言でしたが各分野にわたつて質問や、お願いもしてきました。

1回目の会議で町職員より熊野町総合基本計画『三世代が住みよき緑の生活創造都市・熊野町』の冊子の説明があり、熊野町の10年後のビジョンが描かれ、この基本理念に基づいて将来像の実現をめざされるプランを見た時、内容のレベルの高い計画に対し、私の思っていることをお話しすれば良いのではという、あまい考え方は吹き飛んでしまいました。

特に行政側より町長以下、各担当の方が出席され、町政モニターへかける熱意を感じ、モニターに選ばれた責任と自分が果たしてモニターとして良いのだろうかと思ひました。しかし毎回企画課職員が町政に関するテーマを決め、会議が進められ、モニターのメンバーからそれらに対して熱心に種々の質問や提言が出され、行政からの返答があり又

宿題となることもありましたが、やはり町民の声を聞くといつても年代の異なつた各地の人々から聞くにはモニター制度が良いのだと思ひ、小さな提言でしたが各分野にわたつて質問や、お願いもしてきました。今回のモニターへの行政側での期待は、市町村合併にあつたのではないかと思ひます。ただ現時点では、町広報に載せられた広島県発表の基本パターン3例があり、熊野町も協議会や勉強会を行つていますが、府中町のように単独市制を発表したり、海田町のように広島市と合併することを言われ、熊野町も近々方向付けが必要と思ひますが、要はどのような結果となろうとも熊野町民が喜ぶ結果になつてほしいものです。

熊野町総合基本計画に盛り込まれた内容が、合併により実現することが肝要だと思ひます。熊野町の財政を豊かにするために産業の開発か、広島市のヒンターランドになるか、どちらも交通体系の整備が急

がれます。同時に三世代が住みよき生活環境を推進せねばなりません。

このため町民に目を向けた町職員が行政のプロとして頑張つてもらうことが大事だと思ひ、自己啓発に努めて頂きたい。広島市と東広島市に挟まれて細長い熊野町ですので、町民の要望も多種多様でなかなか全部が実現可能とは思ひ

ません。骨の折れる仕事と思ひます。最後に私はいした提言も出来ませんでした、行政より返事を頂いたものは、近い将来の実現を期待しています。

今後もこの町政モニター制度は続けて沢山のモニターの意見を吸い上げて頂けるものと思ひます。

(企画課)

成人式の開催日時のお知らせ

熊野町では平成15年「成人を祝う会（成人式）」を次のとおり開催します。

と き 平成15年1月12日(日) 午後1時～ **と ころ** 町民会館

対象者 昭和57（1982）年4月2日～
昭和58（1983）年4月1日生まれの人

※現在町外在住で、熊野町出身の参加希望者へのご案内については、広報11・12月号でお知らせします。

＝平成15年「成人を祝う会」企画運営スタッフ募集＝

20歳の若人を祝福するとともに、大人になった自覚と新しい時代に向かって成長していく新成人の皆さんに、期待を込めて行われる「成人を祝う会」の企画運営をしていただけるスタッフを募集します。

来年成人式を迎える人はもちろん、再来年以降に成人式を控えている人、成人式は何年も前に済ませたけれどこんな成人式がいいという思いのある人、「記念すべきこの日を盛り上げよう」という気持ちで参加していただける方ならどなたでも歓迎します。

ぜひ私も・・・という方は、**8月21日(水)まで**にご連絡ください。

問合せ・申込み先 生涯学習課 TEL820-5621